

平成26年度 理科部活動内容

＝高文連 全道大会＝

〈研究発表部門〉

総合賞…『アリに交替性転向反応はあるのか?』

↑ 全国高総文祭の出場校に推薦されました!!

奨励賞…『授業で見られなかった減数分裂が見てみたい!![第3報]』

『ガリレオの方法を活かした衛星記録法の工夫と専用望遠鏡への改良
～こうすればガリレオ衛星間を誰でも記録できる～』

『400年前の月のスケッチ方法の考察と望遠鏡作りから見てきたもの』

〈ポスター発表部門〉

優秀ポスター賞…『アリの歩き方を調べてみよう～触角編～』

『ムラサキツユクサの減数分裂の観察～位相差顕微鏡を用いて～』

ポスター賞… 『月のスケッチとガリレオ衛星記録専用望遠鏡作り』

今年度は稚内にて4つの研究、3つのポスターを発表しました。

＝朝日新聞社主催 高校生科学技術チャレンジ＝

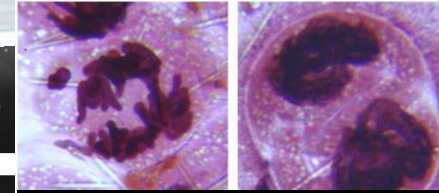
『月のスケッチとガリレオ衛星が光るマイクロメーター

子供たちが「星界の報告」の観測をするために』

10ページの論文を作成し、応募しました。



アリの行動実験



減数分裂の観察



木星とガリレオ衛星の観測



手作り望遠鏡

＝青少年科学館主催 中高校生の科学教室＝

〈研究発表〉

『授業で見られなかった減数分裂が見てみたい!![第3報]』

『400年前の月のスケッチ方法の考察と望遠鏡作りから見てきたもの』

〈ポスター発表〉

『ムラサキツユクサの減数分裂の観察～位相差顕微鏡を用いて～』

『月のスケッチとガリレオ衛星記録専用望遠鏡作り』

中学生、高校生、一般の方々へのポスター発表や研究交流をしました。

平成26年度 理科部活動内容

＝科学の祭典＝

清田大会（11/2）、白石大会（11/16）、豊平大会（12/6）に参加

＜実験内容＞

1. ジャンボシャボン玉
2. 空き缶でパルスジェットエンジン
3. キラキラの岩塩の劈開
4. 声で遊ぼう！
5. 指紋で犯人を探そう！

簡単な実験を行い、子供たちへの科学の普及活動に貢献しました。



科学の祭典

＝校内での活動＝

＜新入生歓迎実験＞

宿泊研修での部活動紹介、生物実験室にて研究紹介や実験 など

＜学校祭＞

液体窒素の冷凍マシュマロ作り、ガラス細工体験、空き缶でパルスジェットエンジン、巨大シャボン玉、連風の実験 など

＜高文連に向けた研究＞

迷路を使ったアリの行動実験、ムラサキツユクサの減数分裂の観察、望遠鏡作り、木星・月の観測会 など

部員一同協力し合いながら、様々な研究を行っています。



レンズの焦点距離測定



月のスケッチ



望遠鏡を使う練習



望遠鏡を使ったスケッチの練習



顕微鏡での細胞観察